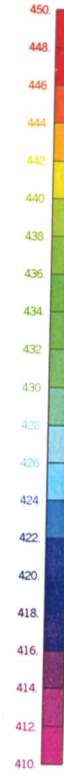
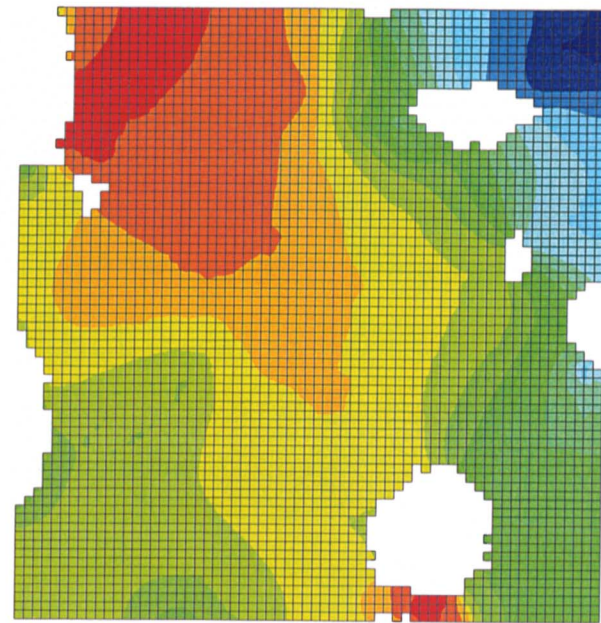


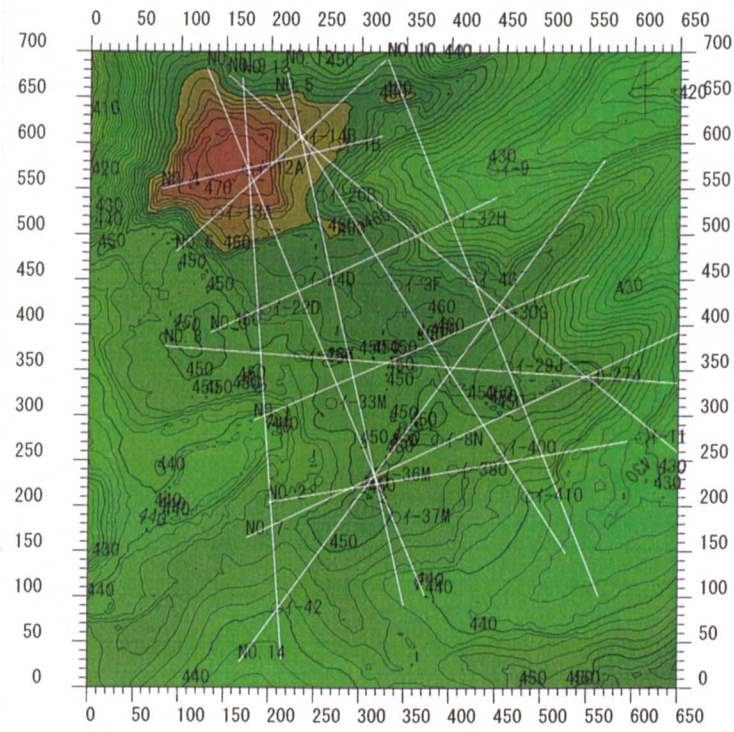
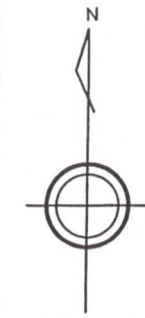
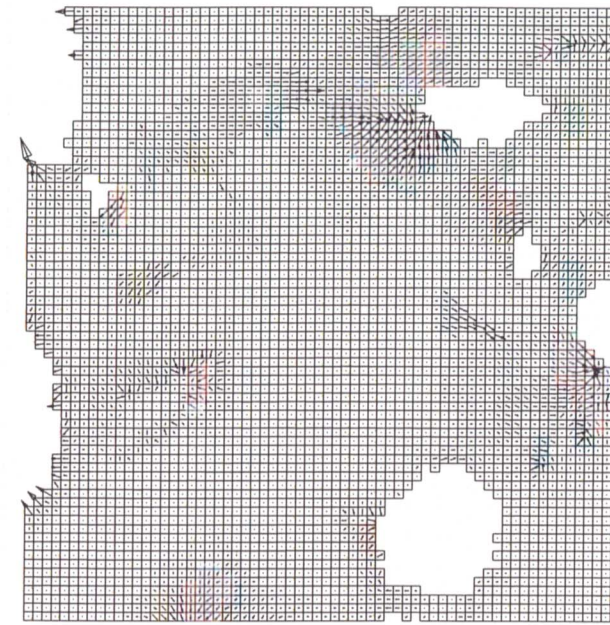
○ シミュレーションの解析条件【ケースⅠ、Ⅱ】

- 1 雨水の地下浸透量は、これまでの研究成果等から、年間降水量 1,200mm の内、約 550mm と計算した。
- 2 解析エリア境界の地下水位は現状の沢の流れが変わらないものと仮定した。
- 3 同一の地層は均一な状況にあると仮定した。
- 4 不法投棄エリアは、最終形態が一時的に出現したものと仮定した。
- 5 汚染エリアの汚染濃度は、全域同一汚染状態にあると仮定した。

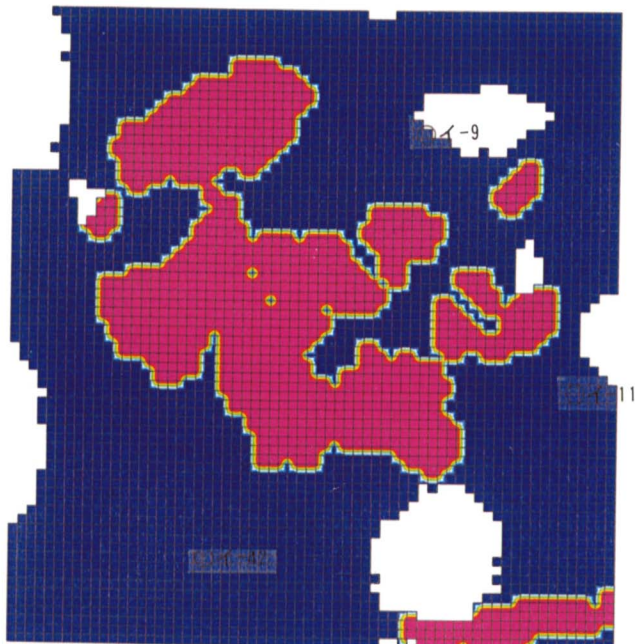
全水頭コンター図



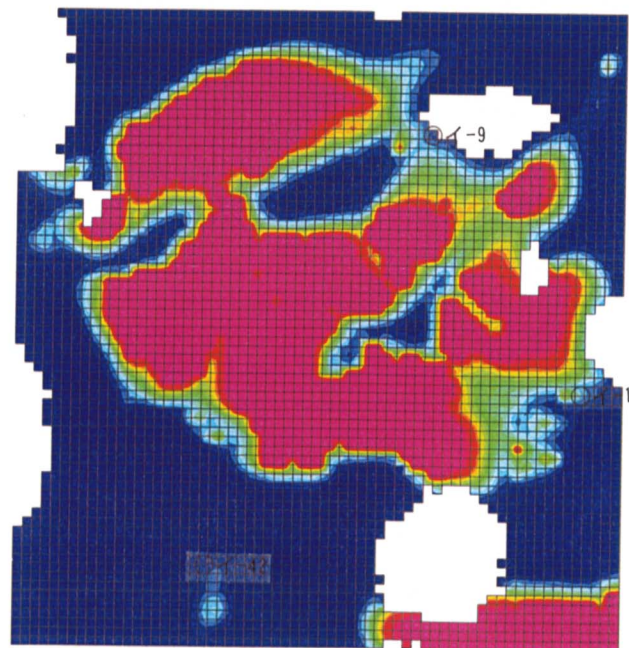
流速ベクトル図



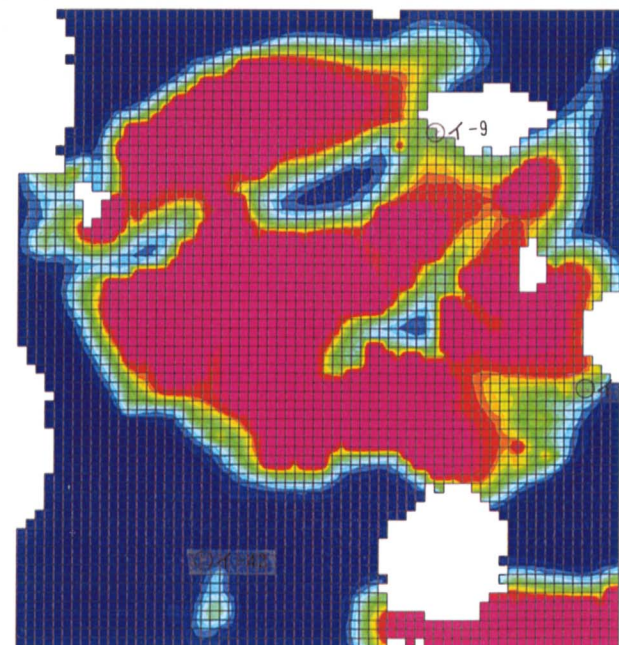
初期状態



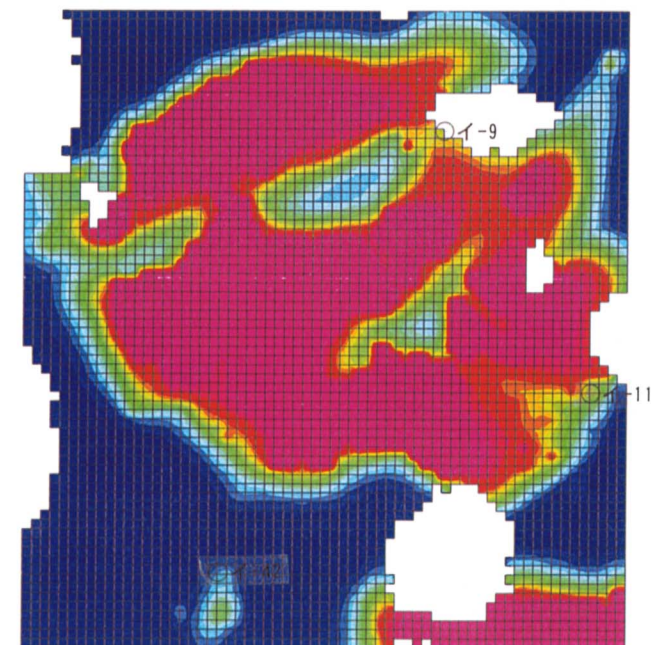
ステージ 1



ステージ 2



ステージ 3



「※ 現状は、初期状態とステージⅠの間にあると考えられる。」

ケースⅡ